



Dental News

みなさん、こんにちは。すずき歯科医院、院長の鈴木です。

『秋茄子は嫁に食わすな』という言葉がありますが、どうしてこの様に言われるようになったかをご存知ですか？ 最も知られているのは、秋茄子は身が締まって、とってもおいしいから嫁になんか食わすもんか！という、昼ドラのようなドロドロ嫁姑問題を表しているもの。他には、秋茄子は体を冷やすから、子供を生む体に良くないというものや、ナスには種がなく、「種子がない」につながるので食べさせてはいけないなんていう説もあります。何はともあれ、おいしい秋の味覚を味わった後には、ハミガキを忘れずに！丈夫で健康な歯があってこそ、おいしく食事ができるのですから。

すずき歯科医院からのお知らせ



食事をした後には
必ず歯を磨きましょう！



すずき歯科医院

住 所 伊勢崎市境下湊名1158
電 話 0270-70-6480
FAX 0270-70-6481
診療科目 一般歯科、小児歯科、歯列育成（矯正歯科）、審美歯科、
歯科口腔外科、インプラント、予防健診（ライフサポート）

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:00	○	○	○	休診	○	○
午後 14:00~17:30	○	○	○	休診	○	○ (~16:00)
休診日：日曜・祝日・木曜（祭日のある週は診療いたします。ハッピーマンデーの週は休診）						

～むし歯はどのようにしてできるの？～

暑かった夏も終わり食欲の秋です。甘い果物や、新鮮な野菜、秋の収穫はおいしいものがいっぱい。食べ過ぎでメタボになるのも怖いけれど、むし歯になるのも嫌ですね。むし歯は菌が原因でなるのは知っているけど、一体、どんな菌が何をしてむし歯になるのでしょうか？

人間の口の中には数百種類の菌がいると言われています。この菌の中で、むし歯を作る原因菌として最も病原性が高いものが**ストレプト・コッカス・ミュータンス菌**という菌です。

右の写真がこの菌です。う～ん、なんだか気持ち悪いですね。



ミュータンス菌は甘いものが大好きで、食べ物に含まれる糖を食べて歯の表面に**プラーク**という白っぽいねばねばした物を出します。プラークには沢山の菌が住み付いたマンションのようなもの。なんと1mg中に1億個ほどまでに増殖するのです。恐ろしいですね。

そして、このプラークが形成されてから24～48時間で、ミュータンス菌などのむし歯菌が、食べ物に含まれる糖質によって**酸**を作り出します。この酸が歯の表面のエナメル質を溶かしてしまい、むし歯が出来るのです。

むし歯はどんな風に進行するの？

むし歯は感染症で生活習慣病です。放置しているとどんどん進行してしまいます。むし歯の進行度はC0～C4などという言葉で表します。

C0：カリエスオブザベーションの略。

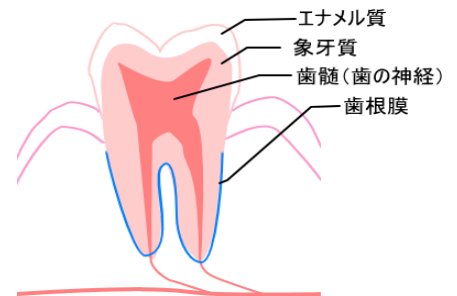
エナメル質が白濁しまだ穴もあいていない状態。

C1：むし歯がエナメル質までで留まっているもの。（ほとんど無症状）

C2：象牙質まですすんだもの。（歯がしみる。冷水痛など。）

C3：歯髄（歯の神経）まで及んだもの。（お湯がしみる。ズキズキと痛む）

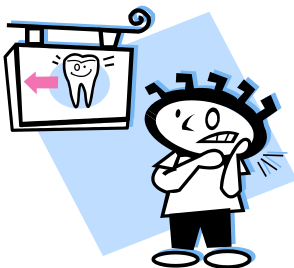
C4：歯の頭の部分（歯冠部）が崩壊して、根だけが残った状態。（自発痛など。）



むし歯にならない為にはどうすればいい??

むし歯ができるにはこの様な式が考えられます。逆に言えばこのどれか一つがかけてもむし歯にはならないということです。

①歯 × ②糖質 × ③むし歯菌 × ④時間 = **むし歯の発生！！**



むし歯予防にとって最も大切なのは、適正な方法のハミガキをして、むし歯の原因になるプラークを取り除くことです。しかし、歯みがきだけでは落ちない汚れや歯石がくせ者です。また、初期のむし歯は出来てしまっても気付かないことがあります。3カ月おきくらいに歯医者さんに定期健診へ行くことが大切です。